

むすびわざコーオププログラム カリキュラム概要

- ① **むすびわざコーオプセミナー**／共通教育科目として2年次から4年次に開講し「目的・目標の設定」「論理的コミュニケーション」など職業生活を支える基本スキルと専門的なキャリア理論を学ぶ。4年次には長期有給インターンシップの成果を反映した卒業研究を行い発表。
- ② **長期有給インターンシップ**／専門教育科目の実習として、3年次春から協力企業等で15週間の有給インターンシップを実施。この間、受講生は週3日インターンシップ先に出勤し、他の日にキャンパスで関連科目を受講。
- ③ **専門コーオプ科目**／専門教育科目として2年次秋学期・3年次秋学期に開講。むすびわざコーオプセミナーと連携して長期有給インターンシップの事前研究と事後研究を行う。

		共通教育科目(22単位)	専門教育科目(16単位)
		むすびわざコーオプセミナー科目(22単位)	■■ 専門コーオプ科目(4単位) ●● 長期インターンシップ科目(12単位)
4年次	秋学期	むすびわざコーオプセミナー6(4単位)	
	春学期	むすびわざコーオプセミナー5(4単位)	
3年次	秋学期	むすびわざコーオプセミナー4(4単位)	■■ インターンシップ事後研究(2単位)
	春学期	むすびわざコーオプセミナー3(集中講義/2単位)	●● 長期インターンシップ(国内・海外/12単位)
2年次	秋学期	むすびわざコーオプセミナー2(4単位)	■■ インターンシップ事前研究(2単位)
	春学期	むすびわざコーオプセミナー1(4単位)	

実習先

実習先	人数	内容
株式会社オンワード樫山	2名	対面販売を核にした店舗業務に従事
カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社	2名	プロジェクトメンバーの一員として実習
株式会社ファーストリテイリング	7名	店舗のマネジメント業務に従事・月1回本部にて学びの共有、発表を実施
株式会社堀場製作所	1名	ダイバーシティ推進プロジェクトの一員として実習
University of Victoria(カナダ)	1名	現地学生の受入先企業開拓等に従事

長期有給インターンシップの条件

- ① 学生が報酬を受けること
- ② インターンシップ期間は原則16週間(勤務形態は平日3日間勤務)
- ③ 単なるアルバイト業務だけではなく、創造的な業務に関わる機会があること。業務の流れやその過程に必要な知識を得る経験ができること。
- ④ インターンシップ期間中に、現場における効果的な訓練や指導があり、状況に応じたサポートがあること。

コーオプ教育(Cooperative Education)とは

コーオプ教育(Cooperative Education)とは、キャリア教育の手法の1つで長期や複数回のインターンシップを取り入れた教育プログラムです。教育機関と企業が協同で、プログラム内容や指導方法を開発・実施するのが特徴です。北米では100年以上の歴史があり、人材育成に成果をあげています。

むすびわざとは

京都産業大学の創設者 荒木俊馬は、京都産業大学の「産業」を「産すび業(むすびわざ)」と読み解きました。「むすぶ」は「産(む)す」から派生した語であり、「産み出す」という意味を持ちます。モノ・コト・ヒトを新しい発想で結び、これまでにない価値を社会へ産み出す。イノベーションの概念が込められています。